

3月号

2016(平成28)年
3月25日発行

SCHOOL
JURIDICAL PERSON
OSAKA
SANGYO
UNIVERSITY

学園ニューズレター
[ネオス] No. 26

発行元：学校法人大阪産業大学
総合企画室 学園広報課
〒574-8530 大阪府大東市
中垣内3丁目1番1号
TEL：072-875-3001(代)
<http://www.osaka-sandai.ac.jp>

■巻頭特集…02～05

**主役は学生！
その挑戦が未来を変える**

OSUプロジェクト共育成果発表会2015

■新学部設立…06

君の未来はここから
2017年4月、2学部1学科を新設

ソーラーカープロジェクト



OSU エルダープロジェクト



地元のEもん・Aとこ



新エネルギービークルプロジェクト



旧車のレストアとイベント参加プロジェクト



エコ推進プロジェクト



鳥人間プロジェクト



3D CADで「ものづくり」プロジェクト



ロボットプロジェクト



音楽プロデュースプロジェクト



市民・地域共同発電所プロジェクト



慢性疾患の患者さん



Start UP プロジェクト



森・川・田んぼプロジェクト



世界的に著名なものつ



主役は学生！

その挑

づくりプロジェクト



学生フォーミュラ参戦プロジェクト



ト



ドラゴンポートを広めようプロジェクト



ト



EV(電気自動車)プロジェクト



戦が未来を変える!

をスポーツで支援するプロジェクト



菜の花プロジェクト



くりの人たちと勉強しようプロジェクト



2016年3月4日。本館1階の多目的ホールで行われたのは、大阪産業大学の教育プログラム「OSUプロジェクト共育」の年間活動発表会。入口では、スーツを身に纏った学生たちが各ブースで来場者に活動内容を紹介、壇上では各チームのプレゼンターが本年度の活動や今後の展開を発表しています。プロジェクト共育を通して、学生たちは一体何を学ぶのか、その魅力や意義を探りました。

「プロジェクト共育」とは
学生の「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」といった社会人基礎力の養成を目的に、2007年より本学で全学的に導入した教育プログラム。学生は、数あるテーマの中から参加するプロジェクトチームを自由に選択し、主体となって活動に取り組むことができます。

教育支援センター長
村田 好哉



3つの社会人基礎力を育み 学生の自信に繋げる

プロジェクト共育を全学的に導入して8年。現在、ものづくり系や環境系、文系まで分野は多岐に渡り、チームの数は19にも上ります。このプロジェクト共育で育める力は、主に3つの社会人基礎力。

一つ目は「前に踏み出す力」。各チームには担当教員がついていますが、あくまで主役は学生。そのため、積極的に、粘り強く行動する力を身につけることができます。二つ目は「考え抜く力」。現状分析から課題発見までを意識しながら取り組むことで、物事の一つひとつに疑問を持ち、考え抜く力が培われます。そして最後に「チームで働く力」。学生同士はもちろん、時には地域・企業の方々と協同し、同じ目標に向かって任務を遂行することもあるため、協調性を養うこともできるのです。

団体行動の中での規律や上下関係などは、授業やクラブ活動でも学ぶことができますが、学部・学科・学年の枠を超え、目標の設定からスケジュールの組み立て、予算管理まで、すべて学生主導で行えるというのはプロジェクト共育ならではの。前回の中間活動発表会から半年程経ちましたが、この短期間で学生たちのプレゼンテーション能力は格段に伸び、成長の姿がうかがえました。堂々とした発表を見せてくれた1年生もあり、活動の中での実体験が自信に繋がっているように思います。

今後は「OSUエルダープロジェクト」や「音楽プロデュースプロジェクト」など、文系の学生でも参加しやすいテーマの更なる強化に加え、本学が所在する大東市や隣接する東大阪市といった地域、また、企業との連携を図れる活動も推進していきます。そして、学生たちが将来、自信を持って社会に羽ばたけるよう今後もサポートし続けたいと考えています。

01

ソーラーカープロジェクト



交通機械工学専攻
博士前期課程
1年生 川北泰三さん



世界選手権4連覇達成！ 更なる飛躍をめざして活動中

クリーンエネルギーの自動車への活用と、太陽エネルギーの利用技術の向上を目的に、ソーラーカーを開発しているソーラーカープロジェクト。環境啓発活動の中、国際レースへの参加・勝利を目標に設定することで、メンバー自身のモチベーションやスキルアップを高めている。

本年度は、大手ソーラーパネル

モジュールメーカー「トリナ・ソーラー」から高効率ソーラーパネルモジュールの提供を受け、2003年に学内で製作したソーラーカーへの張り替え作業、出力調整作業を行った。改良した車両の性能確認とドライバーの走行練習、メンバーのピットワーク技術向上のため、5月と7月に3日間ずつ走行実験を実施。細やかな車両調整、ピットワークトレーニングを重ね、昨年7・8月には国際自動車連盟公認「FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP

ソーラーカーレース鈴鹿2015」に参戦、見事チーム史上初の4連覇を達成した。メンバーの1年生の川北泰三さん(交通機械工学専攻博士前期課程)は、「周囲の期待に応えられるか不安もあったが、みんなで協力し合い、最後まで気を抜かずに取り組むことで、良い結果を残すことができた」と満面の笑み。大会後には、本学長や理事長、大東市長に表敬訪問をする機会も得たという。

次年度も引き続き、トリナ・ソーラーからは新たなソーラーパネルモジュールが供給される。現在は仕様の協議を進めながら本年度レースに関するデータ整理・分析、課題点の抽出を行い、車両の改良に取り組んでいる。川北さんは「めざすは世界選手権5連覇！今後は更なる技術の向上とチームワークの強化に努める」と意気込みを見せてくれた。

02

学生フォーミュラ参戦プロジェクト



工学部交通機械工学科
1年生 中島正人さん

1から製造する競技用車両 モノづくりのノウハウを学ぶ

自動車技術会が主催する「全日本学生フォーミュラ大会」は、学生で組織されたチームが1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを設計・製作し、車両性能から企画力、技術力などを総合的に競う大会。毎年、全国約90校の大学・専門学校が参加しており、学生フォーミュラ参戦プロジェクトは2007年より参戦し続けている。「製造コスト、設計デザイン能力、プレゼンテーション能力といった“静的審査”と走行4競技からなる“動的種目”のクリアが大会出場の条件。その中で、渉外担当である私たちの役割は、当プロジェクトと外部を繋ぎ、運営面の効率化を図ること」。そう話すのは、1年生の中島正人さん(工学部 交通機械工学科)。学生だけでは賅いきれな



い資金・部品は、本学及びスポンサー企業からの提供を受けており、そのネゴシエーションを担っている。「はじめはメールを送ることに苦勞していたが、先輩にアドバイスをもらいながら学んできた」と話す。静的審査やPR活動などのプレゼンターも担当しており、技術力だけでなく、社会人としての対応力も磨かれている。

本年度の大会では、動的種目の一つ、合計22kmのレース競技「エンデュランス」においてマシン

トラブルが発生し、完走することはできなかった。しかし、従来苦手にしていた静的審査においては飛躍的に順位が向上し、90チーム中総合35位という成績を残した。中島さんは「次年度は、走行実験等を繰り返すことで、車両の性能を更に高め、大会での上位入賞をめざしたい」と、気合十分。今後の課題として、車両展示によるPR活動の実施や、企業セミナー、講習会等への参加による協賛企業の拡大を挙げている。

03

地元のEもん・Aとこづくりプロジェクト



デザイン工学部
建築・環境デザイン学科
3年生 山田浩暉さん

イベントからツールまでをデザイン “地元”の魅力を発信

イベント企画や冊子などのデザインを通し、“地元”の活性化に挑戦している。地元のEもん・Aとこづくりプロジェクトが指す“地元”とは、大学やバイト先、好きな店があるなど、私たちの生活に関わりの深い地域を指し、現在は本学が所在する大東市を活動拠点の中心としている。

本年度は、竹炭と納豆菌による水質浄化社会実験など、毎年恒例のイベントに加え、東大阪市にある屋敷林の観光客向け案内パンフレットを制作。また、毎年夏に開催される大阪府営深北緑地での野外映画鑑賞会の企画・制作に6度目の参加を果たした。野外映画鑑賞会には企画段階から参加し、メインテーマである「地域 みんながつながる機会」に沿って、従来

のチラシ・グッズ制作の他に、ゲストに3つの「繋がり」を体感して貰う「繋がり企画」を考案。初の試みとして地元企業やNPO法人と協力し、実現した。当企画の内容は、①ゲストが「今年の夏の思い出」をテーマに自由にスケッチすることで「時の繋がり」を、②スケッチブックを左から受け取り、真ん中の位置で紹介、右に受け渡すといった一連の動画を撮影・編集することで「人との繋がり」を、③最後に動画を野外映画鑑賞会のエンディングムービーとして上映

することで「映画への繋がり」を体感するというもの。参加者からは「自分が映って嬉しかった」「良い思い出になった」と好評を得た。サプリーダーを務める3年生の山田浩暉さん(デザイン工学部 建築・環境デザイン学科)は「冊子制作もイベント企画もすべて合わせて一つのデザインと捉え、単におしゃれなモノを作るのではなく、地元の魅力が伝わるよう工夫を凝らしながら制作していきたい」と話す。次年度は新たな内容の「繋がり企画」を実施する予定だ。



04

OSUエルダープロジェクト



経済学部経済学科
3年生 神田浩志さん

教えられる側・教える側が 共に育つイベントを運営・企画

学生が学生を育てる活動。それがOSUエルダープロジェクトであり、その中心となるのが「エルダー(=先輩)」。メンバーは、新入生に向けた歓迎会や1年生交流クイズ大会、社会人としてのマナーやビジネススキルを学びたい本学全学年・学部の学生を対象としたマナー講習会などを企画・運営している。また「キャンパスツアー」の実施や、プロジェクト共育のPR活動など、年間を通じてさまざまなイベントを主催している。

3年生の神田浩志さん(経済学部経済学科)は、当プロジェクトが毎年2月に実施する「高大接続プログラム」を受講した学生の一人。「高大接続プログラム」とは、附属高校3年生を対象に、メンバーが企画・運営する教育プログラムで、

入学後、新入生に充実した学生生活を送ってもらうため、大学での時間割の組み方や単位の仕組みなどの講義を行っている。「高校生までは人前で話すことが苦手だったが、当時、先輩方のテキパキとした教室運営を見て、自分も挑戦してみたいと感じた」と話す神田さんは、現在当プロジェクトの代表を務めている。

「より多くの学生に参加して貰う

ため、イベント後には、メンバーみんなで反省点や改善策を出し合い、次回の企画・運営に繋げている」と神田さん。外部講師を招き、メンバーの研修を行うこともあるという。「学生自身が学生を育てることによって、教えられる側、教える側の双方に成長を感じている」と、当プロジェクトの魅力を伝えてくれた。



君の未来はここから

大阪産業大学は、大きく産まれかわります。

2017年4月、2学部1学科を新設。
開学50周年を経て、100周年へ前進！

※設置届出予定（内容は予定であり変更する場合があります。）

大阪産業大学は2017年4月に国際学部、スポーツ健康学部、環境理工学科を新設します。2015年に開学50周年を迎え、100周年への道を2学部1学科の新設とともに歩みます。国際学部は国際学科を、スポーツ健康学部はスポーツ健康学科を擁し、環境理工学科はこれまでのデザイン工学部の新境地としてスタートします。
“真の国際感覚”、“スポーツマインド”、“環境意識”、溢れる人材を育成します。

国際学部※

国際学科※

「生きた語学」を習得。

身近な国際化に貢献する人を
育てます。

実用的な英語運用能力を養うとともに、
中国語・日本語などのエキスパートも育成。
地域社会でも世界でも活躍できる
国際感覚にひいてた人材を育てます。



入学定員

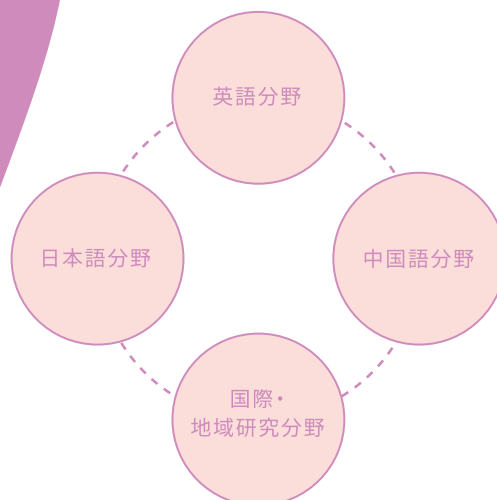
100名〈予定〉

取得可能資格

中学校・
高等学校教諭一種免許状(英語)※
日本語教員資格
社会福祉主事任用資格

科目例

海外フィールド演習・TOEIC・観光論
現代ヨーロッパ論・アジア近現代史
異文化理解・コミュニケーション心理



英語分野

TOEIC®テスト700点を目標に
英語運用能力の高いスペシャリストを養成。

総合教育機関 ECC と連携し、
キッズ英語講師養成を行うカリキュラムも実施。
英語教員免許※ 取得も可能です。

中国語分野

中国語と中国文化の深淵を知る。
世界で活躍する人材を育成。

中国語の高いスキルを養うために、
全員が上海外国語大学に1年間留学。
上海外国語大学派遣講師のレッスンもあります。

日本語分野

異文化を通して見えてくる日本文化。
世界でも地域でも貢献できる人材を育成。

国内外で教育実習をおこなう
日本語教員養成プログラムを設置。
世界に日本を発信する日本語教員の育成をめざします。

国際・地域研究分野

語学+αの学びで広がる可能性。

語学を裏づける多様な学びで磨かれる国際感覚。
ヨーロッパやアジアの諸地域の
言語・文化・歴史・心理に関する理解を深めます。



入学定員

150名〈予定〉

取得可能資格

中学校・高等学校教諭一種免許状
(保健体育)※
社会福祉主事任用資格
健康運動指導士
健康運動実践指導者

科目例

トレーニングの科学・スポーツ医学・
海浜実習・スポーツマネジメント論・
健康評価実習・スポーツキャリア演習



入学定員
80名(予定)

取得可能資格
中学校・高等学校教諭一種免許状(理科)※
社会福祉主事任用資格
公害防止管理者、放射線取扱主任者
ビオトープ管理士、社会調査士
GIS技術士

科目例

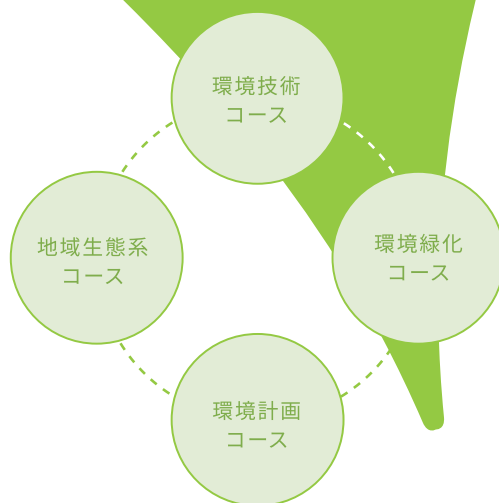
水環境工学・原子力とエネルギー
植生学と自然・花と緑の計画論
持続可能な社会のデザイン
空間情報科学・生態学特別演習

デザイン工学部

環境理工学科※

自然やまちが学びのフィールド。
地域と地球の環境づくりをになう人を
育てます。

実践的な科目を多く配置し、さまざまな環境の
課題解決に取り組む行動力あふれる人材の
育成をめざします。



環境技術コース

きれいな大気と水を守るための
技術を修得する実験系コース。
大気汚染や水質汚濁のメカニズムを理解し、
環境を保全するために必要な調査、分析、浄化といった
技術を身につけます。

環境緑化コース

さまざまな緑の環境づくりを行う
「緑」のスペシャリストをめざす。
人と自然が共生するための緑の環境づくりに
関する技術や、花と緑を使った空間演出の
デザイン手法などについて学びます。

環境計画コース

環境にやさしいまちや社会をつくるための
ソフト工学や仕組みを学ぶ。
環境にやさしく、人びとが幸福に暮らせる社会を実現する
都市インフラやコミュニティづくりについて学びます。

地域生態系コース

自然環境を対象に、植物および動物を
調査・分析・保全する力を養う。
自然科学の視点から人と自然の
調和を考えます。森、川、田んぼ、都市の
フィールドワークから環境問題に
アプローチします。

スポーツ健康学部※

スポーツ健康学科※

「スポーツで人々を幸せに！」
活気ある社会づくりに貢献する人を育てます。

アスリートの競技力アップや子どもたちの体力づくり、
高齢者の健康をサポートするだけではなく、
健全で活気ある社会をつくれるように。
スポーツマインドにあふれる人材を
育成します。

身体教育学
コース

スポーツ科学
コース

地域・健康科学
コース

身体教育学コース

学生一人ひとりの力を伸ばす
保健体育の先生を育成。
生徒の悩みに正面から向き合う実践力を
備えた中・高の保健体育教師※を育成します。

地域・健康科学コース

健康運動指導とマネジメント力で
地域に貢献できる人材を養成。
スポーツの楽しさを伝え、運動による
健康づくりができる人材を養成。
地域住民を対象とした運動・スポーツ教室や
イベントの運営で地域の活性化に貢献します。

スポーツ科学コース

日の丸を背負う
アスリート・指導者を目指して。
アスリート・指導者として優れた実績を
持つ指導陣から、強くなるための
最新メソッドを学びます。



学園の源

～瀬島教授が語る大産大ヒストリー～

鉄道マンを育てるために

瀬島源三郎には若いころ、鉄道省(現JR)に勤めていた経験から、鉄道マンの養成に強い思い入れがありました。ところが戦後、GHQ(連合国軍最高司令部総司令部)が文部省以外の官庁が教育機関を持つことを禁止し、当時の国鉄にあった鉄道教習所が廃止されることになったのです。ちょうどそのころ、学制改革で短大設立の機運が高まったこともあり、瀬島は大阪交通短期大学の開設にこぎつけます。

短大のスタートは順調そのもので、瀬島は当時の感慨を『大阪交通学園30年史』の中でこう振り返っています。「創立20周年(1948年)は学校の挽歌であったが、25周年(1953年)は再生の第一歩であった」

車社会の到来を見越して

それからの日本の経済成長は著しく、その原動力になったのがモータリゼーションの進展です。大阪交通短大は時代の変化を先読みして、鉄道から自動車にシフトチェ

戦後の学制改革による経営悪化でピンチに陥った大阪鉄道学校。しかしその学制改革には短期大学設立を推進する側面もありました。創立者・瀬島源三郎は1950(昭和25)年、多くの苦難を乗り越えて大阪交通短期大学の開設に踏み切ります。

ンジしていきました。「もはや戦後ではない」という言葉が登場した1956年ごろには入学者も徐々に増え、すでにスタートさせていた大阪鉄道高校も含めて経営が安定し始めました。1958(昭和33)年には実業教育の実績が認められ、大阪交通短大は文部省の産業教育研究会指定校に指定されました。

生駒のふもとに大東校舎

自動車に舵を切った大阪交通短大に

短期大学スタート 時代の流れに乗って



大東校舎1号館完成を祝う自動車展示会(1961年)

とって、大阪市城東区古市の校舎はあまりにも手狭でした。学園は多くの関係者の協力を得て生駒山系のふもとである大東市中垣内に約1万㎡の土地を買収し、校舎建設に着手します。これが学園の大東進出の第一歩でした。

大東校舎1号館は1961(昭和36)年に完成しました。その祝賀会では、自動車展示会もあり、各メーカーいち押しのピカピカの新車がずらりと並べられ、お祝いムードに花を添えました。その2年後には、円形校舎が特徴の2号館が完成します。この2号館には「大阪交通短期大学」と大きく書かれた看板が掲げられました。

1958年12月に、大阪府と奈良県を生駒山地を越えて結ぶ阪奈道路が開通していましたが、2号館は阪奈道から見下ろすことができました。スタイリッシュな円形校舎は学園のシンボルであるだけでなく、ドライバーに向けて学園をPRする広告塔の役割も果たしていったのです。



大東校舎1号館の竣工式(1961年)



現在は、自動車整備センター(AMC)などが建ち並ぶ(2016年)

自動車整備センター(AMC)

学園創立80周年記念事業の一環として、2008年に新設。自動車整備や自動車工学の最先端技術をあらゆる角度から体得できる、大産大らしい総合施設です。

2017年卒業予定者

就活本格始動!!



大型業界研究会

2月18日、19日に大学総合体育館で大型業界研究会を実施しました。2日間で合計1,956人の学生が参加し、熱気あふれる有意義な説明会となりました。参加企業は本学学生の採用意欲の高い企業で、2日間で171社の企業に説明を行っていただきました。



学内合同企業説明会は、12月まで実施しています。ぜひ参加してください。



学内合同企業説明会



4年生
(院2年生)
対象

4/13 水	14 木
5/11 水	12 木
6/14 火	15 水
7/13 水	14 木

毎年3人に1人が学内合同企業説明会に参加企業から内定を得ています!!

場所：東部キャンパス AMC5階ラウンジ
時間：いずれも12:50~16:30
各日約25社参加

就活解禁!! スキルアップ合宿を実施しました



2017年3月卒業予定者対象 キャリアカウンセラーによる 就職相談 受付中!!

経験豊富なキャリアカウンセラーが常駐して、就職相談を行っています。就職相談、履歴書添削、面接相談、模擬面接などさまざまなアドバイスをします!



2016年度前期 キャリアセンター行事

こちらからもチェック!!



行事		日程
1年生	保護者向け就職ガイダンス ～就職状況と就職活動の流れ～	4月 1日(金)
	第1回1年生就職ガイダンス ～大学で学ぶということ～	4月19日(火)
	SPI試験と解説	4月26日(火)
2年生	SPI試験と解説	4月26日(火)
	第1回2年生就職ガイダンス ～2年次の行動目標を作る～	5月24日(火)
	2・3年生履歴書・エントリーシート対策講座 (基礎編)	7月12日(火)
3年生(院1年生)	第1回3年生就職ガイダンス ～就職活動をうまく行うために～	5月10日(火)
	SPI試験	6月 7日(火)
	SPIフォローセミナー(解説)	6月21日(火)
	第2回3年生就職ガイダンス ～自己分析を行い、自分自身をPRしよう～	7月 5日(火)
	2・3年生履歴書・エントリーシート対策講座 (基礎編)	7月12日(火)
院2年生	グループ面接グループディスカッション実践講座	4月12日(火)
	4年生就活応援ガイダンス① ～まだ間に合うこれから始める就職活動～	7月13日(水)
留学生	留学生ガイダンス ～日本で内定を勝ち取る方法～	6月28日(火)

それぞれのキャリア行事が始まります! 積極的に参加して早めに準備をしましょう

第1回就職ガイダンス(3年生)

就職戦線に乗り遅れないためにガイダンスやセミナーに出席し、万全の準備を行いましょう



第5回就職ガイダンス

3年生対象の第1回就職ガイダンスが5月に開催されます。ガイダンスでは、**本学オリジナル就職ガイドブック**を配布し、現在の就職環境と今後のスケジュールを説明します。キャリア行事に出席して準備をしっかりと行ってください。

SPI試験・解説(無料)

採用試験の第一関門であるSPI試験は、早く対策を行うことが重要です。1年生から3年生まで試験と解説を実施します。必ず参加してください。

大産大附属中学・高等学校



初の全国出場へ

ラグビー部快挙達成！

高校

「新たな歴史を築きたい」

●スポーツコース3年生 小松正義主将

全国出場はチーム全体が一つになって掴んだ結果で、本当に嬉しいです。昨年8月に右膝前十字靭帯を損傷し、大会に出場できるようにリハビリメニューをこなしています。全治6～8か月と診断された時は「もうラグビーができないのでは…」との考えが何度もよぎりましたが、先輩から「早く戻ってこいよ」「焦ることはない」と温かく励ましてくれて本当に感謝しています。監督、コーチ、仲間、そして家族のサポートのおかげで、センバツにも間に合うかもしれません。フロンカーは攻撃のあらゆる局面に参加するポジションです。監督やコーチからは「主将として、ポジティブ思考でチームを作るように」と言われています。グラウンド内外でチームを盛り上げられるように意識しています。試合経験豊富なバックスを軸に、グラウンドを広く活用してトライを狙います。大阪はラグビーの激戦区です。これまで目標としていた大阪朝鮮は、昨年から公式戦で3勝して自信を得ました。次は常翔学園、大阪桐蔭、東海大仰星の3強が目標です。センバツでは大阪代表の誇りを胸に大阪産業大附属らしい試合で優勝を目指し、その先の花園出場へとつなげたいです。歴代の先輩が築いた大阪産業大学附属高校の伝統に、新たな歴史を築いていきたいです。

1月30日、大阪産業大学附属高等学校平成27年度卒業式が挙行されました。

学校長は、建学の精神である「偉大なる平凡人たれ」の言葉の意味を「偏差値が飛び抜けて高くなくても、スーパーアスリートではなくても、つまり平凡な人間であっても、勉強でも、クラブ活動でも、地道にたゆまず努力していくことに偉大さを見出しています」と述べました。続けて「本校が誇りに

しているものは、生徒の姿である」と、先の建学の精神の教育方針のもとで過ごした卒業生に対し、最大の賛辞を贈られました。対して、卒業生は、真剣な眼差しで校長の話を傾聴しました。きっと、本校で過ごした3年間の経験を糧に、「偉大なる平凡人」として社会で活躍してくれることでしょう。

卒業式後はそれぞれ教室に戻り、担任の先生、クラスメイトとの最後のひと時を過ごしました。

経験と思い出を胸に旅立ち 平成27年度卒業式

高校



楽しさを実感しながら上達

中学2年生スキー研修

中学



1月27日から2泊3日で、岐阜県のひだ流葉スキー場でスキー研修を行いました。直前までの雪不足でしたが、当日は天候にも恵まれ、思い出に残る素敵な3日間を過ごすことができました。初心者が多く、初日はなだらかな斜面で練習しましたが、最終日には全員がリフトに乗り、急斜面を滑り降りるなど有意義に過ごしました。できなかったことができるようになる喜びを肌で感じたのではないのでしょうか。今回のスキー研修で得た経験を学校生活にも活かしてほしいです。

一人ひとりが大きく成長

第13期卒業式

中学

3月12日、少し肌寒いなか、13期生卒業証書授与式が行われました。3年前、みなさんは期待と不安を胸に大阪産業大学附属中学校の門をくぐりました。けれども、勉強、行事、クラブ等で一生懸命努力してきました。そして今日、卒業証書を受け取る一人ひとりの姿が、とてもまぶしく、大きく成長した姿を見て、とても感動しました。



文化祭「十人十色 桐蔭彩」は大盛況

中学

高校



2015年11月3日、文化の日に恒例の文化祭が行われました。当日は天気にも恵まれ、暖かな日差しが差し込む中で、賑々しく楽しい一日が過ぎていきました。今年の文化祭のテーマは「十人十色 桐蔭彩」。本館・東館での展示発表をはじめ、模擬店、アリーナでのステージ発表など、催物のすべてがテーマに沿ったもので、心に残る素晴らしい内容となりました。生徒は、展示の案内や模擬店での販売・誘導など、積極的に文化祭に参加し、忙しくも充実した思い出に残る一日を過ごしました。保護者の皆様をはじめ、多くの方にご来場いただき、大盛況のうちに文化祭を終えることができました。



第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会が、2015年12月27日より東大阪市花園ラグビー場で開催されました。大阪第二地区代表として4年連続10回目出場の大阪桐蔭高校は、シード校として2回戦から登場。30日の初戦2回戦、筑紫高校(福岡)戦は31-10、2016年元日の3回戦、関商工高校(岐阜)戦は55-7で勝利し、8強へ進出。3日の準々決勝では、昨年度優勝校の東福岡高校(福岡)と対戦。強豪相手に前半を5-3でリードして折り返しましたが、後半に逆転を許した。8-15惜敗も、ベスト8の好成績を残しました。

第95回全国高等学校
ラグビーフットボール大会で8強入り

高校



包まれる
第31期生卒業式

中学

高校

1月23日に、桐蔭アリーナで、第31期生卒業式が挙行されました。田中翔太君が大阪府知事賞、田中愛也君が大阪私立中学高等学校連合会賞、芳中知明さんが大阪私立中学校高等学校連合会賞、福田光輝君が日本学生野球協会表彰選手の表彰を受けました。式は厳粛に進み、川端健士朗君の送辞に続き、中村舞さんが答辞。中村さんが読み上げる一言一句に、会場は温かな涙に包まれました。最後は「蛍の光」を歌いきり、会場全体が割れんばかりの拍手に包まれました。感謝の言葉を口にしながら、誇らしげに胸を張って退場する卒業生の姿が印象的でした。なお、中学校の「卒業を祝う会」は、3月25日にシェラトン都ホテル大阪にて実施されます。





全日本学生アルペンチャンピオン大会

2種目制覇!

スキー競技部の深瀬悟志さんが

大産大

長野県の菅平スキー場で2月8～11日に開催された「全日本学生アルペンチャンピオン大会」で、深瀬悟志さん(商学科1年生)が「大回転」「回転」の2種目で見事に優勝しました。

「全日本学生アルペンチャンピオン大会」は、学生の日本一を決定する非常に価値ある大会で、本学選手の優勝は初の快挙!

11日の試合では、先日開催されたワールドカップ苗場大会に出場した2選手が出場しましたが、1秒以上の大差を付ける会心の優勝を飾りました!

大会結果	8日	GS(大回転)競技	第1戦	優勝
	9日	GS(大回転)競技	第2戦	D F (途中棄権)
	10日	SL(回転)競技	第1戦	4位(1本目は1位)
	11日	SL(回転)競技	第2戦	優勝

第8回留学生フェスティバルに称賛の声多数

大産大



1月11日、本館1階多目的ホールにおいて、「大阪産業大学第8回留学生フェスティバル」が開催されました。本フェスティバルは留学生や日本人学生、市民の方々との交流を通じ、国境を越えて繋がりをより一層深められることを願って毎年開催されています。8回目を迎えた今回は、櫻井副学長、中華人民共和国駐大

阪総領事館李春生教育室長の挨拶で始まり、本学の留学生、日本人学生、卒業生、職員、地元の小中学生の総勢80名が母国の歌や踊り、特技を披露。また、30名近い学生がスタッフとして参加し、フェスティバルを成功に導きました。観覧した市民からは「色々な民族の舞踊が見られて異文化勉

強が出来た」「民族や言語の壁を越えて人間としてお互いに認め合い繋がろうとする姿に感激した」「これからも留学生の方に日本のいいところを見ていただき、しっかり元気で頑張ってください」「産大の留学生は素晴らしい」など、フェスティバルの意義を褒め称えるコメントが相次ぎました。



2月21日に駒沢オリンピック公園総合運動場体育館(東京)で開催された第9回全日本テコンドー選手権大会(兼第22回アジアテコンドー選手権大会日本代表選考会)の男子80kg以下で、江畑秀範さん(スポーツ健康学科4年生)が優勝し、大会5連覇の偉業を成し遂げました。

本大会の結果を受け、4月19～20日にフィリピン・マニラで開催される第22回アジア選手権大会への出場権も獲得しました。

リオ五輪出場を目指す江畑さんに、引き続き熱い声援を届けましょう!



江畑秀範さんが

貫禄の5連覇!

第9回全日本テコンドー選手権大会

大産大

マユさん、ファイナリストに
ミスユニバースJAPAN2016大阪

大産大



モデルとして活躍しているマユさん(スポーツ健康学科)が、「ミスユニバースJAPAN2016大阪」で多くの応募者の中からファイナリストに選ばれました。ファイナル大会では、約1カ月間の厳しいビューティーキャンプを乗り越えて、当日はスピーチ審査、ドレス審査、水着審査をこなしました。マユさんは「世界的な大会に出場できた事はとても良い経験になりました。グランプリにはなれませんでした、勉強になる事がたくさんありました。この貴重な経験を今後生かせればと思います」と躍進を誓いました。今後の更なる活躍に期待が高まっています。



中村さん、阿部さんチームが優勝!!

大産大

2015年11月15日に開催された「第20回青雀旗争奪全国大学対抗麻雀選手権大会」に本学「競技麻雀同好会」のメンバーで中村颯斗さんと阿部裕馬さん(ともに経済学部2年生)のチームが出場。大学日本一を決める注目度の高い大会で日本一を飾りました。

1月27日、奥田食堂の店主奥田孝子さんの功績をたたえ、土肥理事長より感謝状が授与されました。奥田食堂は東部キャンパスで1967年から2015年まで元号をまたぎ48年間の長きにわたり、学生・生徒・教職員へ、おいしく心も満たされる食事を提供。奥田食堂は2015年10月16日に幕を閉じましたが、「おふくろの味」はこれからもずっと我々の心の中に残っていくでしょう。奥田さんは「これまで皆さんに大事にして頂いて、感謝の気持ちでいっぱいです」と感慨深げに話しました。



大産大

奥田食堂の名物店主に理事長より感謝状を授与

「2015年JAFモータースポーツ表彰式」に特別招待! ソーラーカープロジェクト

大産大



本学ソーラーカープロジェクトが昨年度に引き続き、ホテル阪急エキスポパークにて開催された「2015年JAFモータースポーツ表彰式」に、FIA Alternative Energies Cupにおけるソーラーカー部門のチャンピオンとして特別招待され、トロフィーが授与されました。このトロフィーは、世界各国で行われるソーラーカーレースのシリーズチャンピオン(年間チャンピオン)に贈られる栄誉あるもの。

表彰式では本学が獲得した9度目の世界チャンピオンに関する栄誉が称えられ、壇上では本学ソーラーカープロジェクトのメインドライバーを務める2012年機械工学科卒業のOG三浦愛さん

(現株式会社エクセディ、F3ドライバー)が、「今年は世界一のソーラーパネルモジュールメーカー「トリナ・ソーラー」様のご協力により、ソーラーパネルの全面張り替えなど大変な作業などもありましたが、チーム全員の努力の甲斐もあり、この場に立つことができ大変嬉しく思います。また次年度もここに立つことができるように頑張りたいと思います」と喜びの気持ちと次年度に向けた抱負を述べました。また、チームリーダーの村上雅享さんは「次のシーズンもしっかりと頑張りたいと思いますので、これからも大阪産業大学を応援してください」と笑顔で話しました。

第70回大阪高等学校総合体育大会3位入賞

大産大
附属高校

第70回大阪高等学校総合体育大会において本校運動部が男子総合で3位に入賞しました。3月3日の閉会式では、本校運動部を代表して少林寺拳法部員が表彰を受けました。



大阪桐蔭
高校

硬式野球部、2年連続8度目のセンバツ出場が決定!

第88回選抜高校野球大会の選考委員会が1月29日、大阪市内で行われ、硬式野球部の2年連続8度目の出場が決まりました。大会には全国から32校が出場し、3月20日からの12日間にわたり、阪神甲子園球場で実施されます。「日本一」を合言葉に頂点を目指す桐蔭ナインに、熱い声援を届けましょう!!



国語教諭として教師
のキャリアを歩み、様々
な部活動の顧問を担当
し2016年度から大阪産
業大学附属高校の校長

に就任。本校一筋34年目の今田校長に、
スポーツの魅力と理想とする“学校像”
を伺いました。

高校3年間で有意義に 楽しんでほしい

高校生活は、あっという間に過ぎるで
しょう。ぜひとも大阪産業大学附属高校
での3年間で、様々な教師や友人との出
会い、クラブ活動などを通じて有意義に
楽しんでもらいたいですね。私自身、小
学校、中学校、高校を通じて多くの先生
に出会い、影響を受けました。特に小学
校高学年の時の担任の先生が印象に残っ
ています。何よりもクラス全員で取り組
む姿勢を大切にされた先生で、今でもお
付き合いをさせていただいています。思
えば、その頃から将来像として教師の道
を描くようになりました。

本校で国語教諭としての夢を叶え34年
目を迎えます。課外活動では、これまで
いくつもの部活動の顧問を担当させて
いただきました。アメリカンフットボール
部では顧問に就任した1999年から4年連
続で日本一に輝くなど、監督やコーチ、
そして全部員の頑張りにより達成でき、
非常に名誉であり、感謝しています。ア
メリカンフットボールは、対戦相手の情
報収集と分析が勝敗を左右します。当日
の天候も含めて、全てを出しきって強豪
チームに勝った時は嬉しいですね。勝利
や優勝はもちろん嬉しいですが、試合に
なかなか出られない選手が出場機会を得
て活躍した時は格別の喜びがあります。



一致団結して盛り上がる高校に！

●大阪産業大学附属高等学校

今田 悟 校長

また、「本場NFLに最も近い日本人選手」
と言われている木下典明選手(Xリーグ
オービックシーガルズ所属)がコーチとし
てサポートしてくれるなど、卒業生の母
校愛は教師冥利に尽きます。

夢をかたちにできるように バックアップ

校長として、生徒や教職員が築いてこ
られた伝統を引き継ぎ、建学の精神であ
る「偉大なる平凡人たれ」を追求できれ
ばと考えています。歴代の校長先生の言
葉になりますが「平凡な日常生活をきち
んと送っていくことこそ偉大なことであ
る、地道にたゆまず努力していくことは
偉大なこと」ですから。全5コースがそ
れぞれの特長をより明確に打ち出し、生
徒一人ひとりが目標を見つけてくれるこ
とを願っています。また、グローバルコ
ースの初年度です。語学力を伸ばすだけ
ではなく、外国の方と直接触れ合う機会も

それぞれが独自色を発揮し、



いまだ さとる 1960年8
月、八尾市生まれ。1983年3月、
関西大学文学部卒業。同年4月
から大阪産業大学附属高校の
国語教諭として教師の道を歩
む。高校までバレーボール部、
大学では少林寺拳法部に所
属。大阪産業大学附属高校一
筋、これまで軟式野球部、少林
寺拳法部、硬式野球部、アメリ
カンフットボール部の顧問を歴
任。教頭を経て2016年度より
現職。趣味はドライブで、古い
タイプの車を好む。

重視しています。自分で考え、主張でき
る人材を輩出したいですね。外国の文化
や習慣を学ぶことで、日本の良さを再発
見できます。私が若い時には外国の方と
接する機会がほとんどなかったので、羨
ましい気持ちもあります(笑)。若い時に
視野を広げ、真の国際人へと成長してほ
しいですね。

繰り返しになりますが高校生活を満喫
してください。辛いことや厳しい状況に
直面した時には、一人で悩まずに先生や
友人に相談し、アドバイスを受けること
で前に進めます。本校としては生徒の目
標を少しでも実現できるように、夢をか
たちにできるように取り組んでいく所存
です。生徒が、コースが、クラブ活動が、
より特色を出しながら、梧桐祭や体育祭
などの全体行事で丸となる。これまで
以上に個々が独自色を発揮し、全体が一
致団結して盛り上がるような高校を目
指していきます。

大阪産業大学

■アメリカンフットボール部

○関西学生アメリカンフットボールリーグ戦(9/5～11/22王子スタジアム他)2部：3位(3勝2敗)

■弓道部

○関西学生弓道リーグ戦(9/3～10/25各大学弓道場)【男子2部】Bブロック：2位

■剣道部

○関西学生剣道優勝大会(9/27大阪市立中央体育館)【団体男子】ベスト8 ※**全日本出場権(シード)獲得**
○関西学生剣道新人大会(11/29近畿大学記念会館)【団体男子】3位

■ゴルフ部

○関西学生女子秋季2部校学校対抗戦(8/17大阪ゴルフ倶楽部)：2位(262ストローク)

※**来春季1部校対抗戦出場権獲得**

■少林寺拳法部

○全日本学生大会(11/1日本武道館)【男子二段以上の部】1位：古澤慈士(文化コミュニケーション4年)・谷口尊信(国際経済4年)組
※**内閣総理大臣賞も同時受賞**

■スキー競技部

○第89回全日本学生スキー選手権大会(2/24～3/1秋田・鹿角市花輪スキー場)【団体部】2部：2位/25校 ※**1部昇格**

○第31回全日本学生アルペンチャンピオン大会(2/8～11/1菅平高原バインビークオオマツスキー場)【個人】アルペン大回転 1位(第1戦)・アルペン回転 1位(第2戦)：深瀬悟志(商1年)

■テコンドー部

○全日本学生テコンドー選手権大会(10/4ルネサスセミコンダクタ)【男子-63kg級】3位：川上晴廉(建築・環境デザイン3年)【男子-74kg級】3位：前川拓真(経済1年)【男子-80kg級】1位：江畑秀範(スポーツ健康

4年)

○第9回全日本テコンドー選手権大会(2/21駒沢オリンピック公園総合運動場体育館)【個人の男子-80kg】1位(大会5連覇達成)：江畑

■バスケットボール部

○関西学生バスケットボールリーグ戦(8/22～10/18各大学体育館)2部：3位(10勝3敗)

■バレーボール部

○関西バレーボール大学男女選手権大会(11/14・15

近畿大学記念会館)：ベスト4

○秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会(12/1～6駒沢体育館他)：ベスト8

※**第65回全日本男女選抜バレーボール大会(黒鷲旗)出場決定**

■ライフル射撃部

○秋季全関西学生デジタルスポーツピストル射撃記録会(11/13・14能勢町国体記念スポーツセンター)【10mビームピストルデジタル立射40発競技団体】2位

各クラブ日程表(予定)

団体名【体育会】	大会名	日程	場所
チアリーディングチーム	春の交通安全運動	4/6	JR住道駅前広場
アーチェリー部	関西学生アーチェリーリーグ	3/26～5/14	各大学レンジ
空手道部	関西学生空手道個人選手権大会	4/29	兵庫県立総合体育館
硬式野球部	阪神大学野球春季リーグ戦	4月上旬～6月下旬	万博記念公園野球場他
サッカー部	関西学生サッカー春季リーグ戦	4月上旬～6月下旬	各大学グラウンド
準硬式野球部	西都六大学準硬式野球連盟春季リーグ戦	3月下旬～5月上旬	伊丹スポーツセンター他
スキー競技部	全日本スキー選手権大会・アルペン競技・種目：技術系 All Japan Ski Championships Alpine	3/24～27	北海道札幌市
	全日本スキー選手権大会・アルペン競技・種目：スピード系 All Japan Ski Championships Alpine	3/29～4/4	岩手県岩手郡雫石町
体操競技部	第58回関西学生体操選手権大会	新体操4/16・17 体操競技4/23・24	花園大学 姫路市立中央体育館
バスケットボール部	第43回関西学生バスケットボール選手権大会	4/16～5/5	東淀川体育館他
バレーボール部	2016年度関西大学バレーボール春季リーグ戦	4/10～5/22	各大学体育館
バドミントン部	2016年度関西学生バドミントン春季リーグ戦	4/25～5/6	大阪市中央体育館他
	大阪学生バドミントン選手権大会	4月上旬～下旬	大阪市中央体育館他
ハンドボール部	関西学生春季ハンドボール春季リーグ戦	4/3～5/14	堺市家原大池体育館他
団体名【文化会】	大会名	日程	場所
茶華道部	三日坊主茶会(子ども茶道体験教室)	3/24	祐照寺(大東市)

大阪産業大学附属高等学校

■ウエイトリフティング部

○第20回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会兼平成27年度第31回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会予選会(1/23・24 京都・ジエスユアサコーポレーション体育館)【個人の部女子53kg級】7位：黒川天音(1年)スナッチ53kg・クリーン&ジャーク60kg・トータル113kg 【個人の部男子53kg級】1位：中越遼太(2年)スナッチ84kg・クリーン&ジャーク 112kg・トータル196kg(大会新)

●全国高等学校少林寺拳法大会

日時：3月25日(金)15：00開会式
26日(土)10：00～27日(日)9：30～
場所：善通寺市民体育館

知念ひめのさん 全日本ジュニア 2連覇

3月11～13日の3日間、埼玉県上尾市で開催された第36回全日本ジュニア選手権大会に出場。1月に卒業したばかりの知念ひめの(3年)さんが女子75kg級で大会2連覇を果たしました。

大阪桐蔭高等学校

■男子バスケットボール部

○第70回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会兼第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会(ウインターカップ)出場チーム選考会(8/29～9/13/パナソニックアリーナ他)2位

○大阪高等学校バスケットボール新人大会(1/10～1/24守口市市民体育館他)：3位

■女子バスケットボール部

○第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会〈インターハイ〉(7/29～8/3京都府山城総合運動公園体育館他)：2回戦敗退(ベスト32)

○第70回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会兼第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会出場チーム選考会(8/29～9/13/パナソニックアリーナ他)：2位

○大阪高等学校バスケットボール新人大会(1/10～1/24守口市市民体育館他)：2位

■日本拳法部

○第70回大阪高等学校総合体育大会日本拳法団体競技(8/29大阪市中央体育館)【女子団体の部】3位：準決勝 1-1 関西福祉科学大学

○第70回大阪高等学校総合体育大会日本拳法個人競技(9/6大阪市中央体育館)【女子個人の部】2位：坂崎智子(2年)、3位：黒木美穂(2年)、ベスト8：奥田真友子(2年)

○平成27年度大阪私立中学校高等学校体育大会日本拳法競技(9/23関西大学凱風館)【女子団体競技の部】3位：1回戦 3-0 桃山学院、2回戦 1-2 関西大学第一

○2015年の国和歌山国体 デモンストラレーションスポーツ競技日本拳法(10/4和歌山・海南市拜待体育館)【女子個人の部】1位：坂崎、3位：高垣愛穂(3年)

○第14回大阪高等学校秋季日本拳法新人大会〈第20回全国高等学校日本拳法選抜大会団体競技選考会〉(11/3豊中市武道館「ひびき」)【女子団体の部】2位：1回戦 3-0 関西大学高等部、準決勝 3-0 関西大学第一、決勝 0-1 関西福祉科学大学

○第20回西日本高等学校日本拳法選手権大会団体予選リーグ(11/15大阪市中央体育館)【女子団体の部】1位：リーグ戦 ①3-0桃山学院 ②2-1大阪商業大学戦 ③2-0奈良県立橿原【男子団体の部】2位：リーグ戦 ①3-2奈良県立橿原 ②1-3大商大堺 ③3-2今宮工科

※**女子はブロック1位で、昨年同様、4月開催の決勝戦(府立体育会館：ボディーメーカーコロシム)に出場決定(対戦相手は関西福祉科学大学)**

課外活動に参加しよう!

4月1日、入学式後からキャンパス内で課外活動の説明や勧誘があります。

独立団体や体育会、文化会、サークルに加え、大阪産業大学が誇るプロジェクトチームも新入生のみなさんをお待ちしております。キャンパスライフを充実させるために、是非何かにチャレンジしてみてください!

旅行は

トラベルセンターにおまかせ!

大学内12号館1階までご相談ください!

- JR・高速バス等のチケット
- 国内・海外の格安パックツアーの予約
- 国内・海外の格安航空券

- 国内・海外のホテル・旅館の手配
- 国内・海外のレンタカー
- 国内・海外の旅行傷害保険の加入
- クラブ・サークルの合宿相談・手配



OSUトラベルセンター 12号館1階(コンビニの隣り) 営業時間 9:30～17:30(土日祭日休み)



そうなんだー

本館正面エントランスピロティ両翼に2体のライオン像があります。これは大学開学20周年を記念して、1986(昭和61)年9月に設置されたものです。

このライオン像が象徴するものは、学ぶものたちの「逞しさ」「雄々しさ」。そして一対である事によって「阿吽(あうん)の呼吸」を表現しています。「阿(あ)」は道・徳業・学業を志して門をくぐる事、「吽(うん)」は業成って門を出ることを表し、一切の事象の初めと終わりを意味します。

像は、愛知県の岡崎産の中目花崗岩を使い、彫刻家・平川秀邦氏が大阪・難波橋のライオン像をモデルに製作したもの。台座には、元理事長の西島伊武氏揮毫(きこう)による「師弟共感」「阿吽会得」の文字が刻まれています。

知らなかったー

編集後記

▽OSUが誇るプロジェクト共育。9度の世界一を誇るソーラーカーチームをはじめとする機械系のプロジェクトに今後も開発を期待出来ます。他にもエルダープロジェクトや地元のEもん・Aとこづくりプロジェクトなど、地域やキャンパス内を活性するプロジェクトには今後も目が離

せません▽2017年4月より大学に2学部1学科が新設されます。新しい大阪産業大学がもう間もなく誕生です！▽学園の源では大東校舎の歴史を語って頂きました。円形校舎が当時の学園のシンボルであり、広告塔になっていた事は驚きでした▽附属高校ラグビー部が着実にレベルアップ

をしています。全国大会でもチームワークを大切に、結果を出してほしいです▽桐蔭高校がセンバツ甲子園大会に出場します。今年は優勝旗の奪還、日本一が合言葉です！▽ズームアップこの人！では、附属中高の今田校長先生からお話を伺いました。生徒とスポーツを愛するダンディー

な先生でした▽学園の？では、大学正門前の阿吽ライオンを取り上げました。大産大グループとえばライオン。みなさんも機会があればこの2頭をじっくり見てください。

(NeOSU編集部)